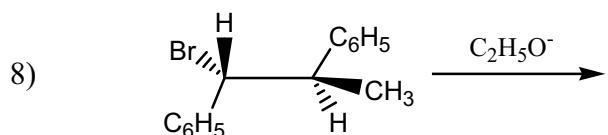
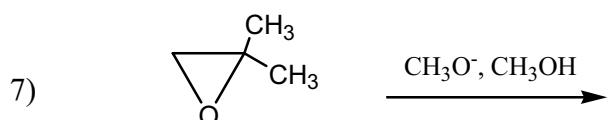
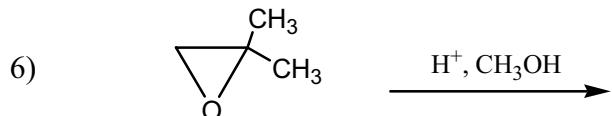
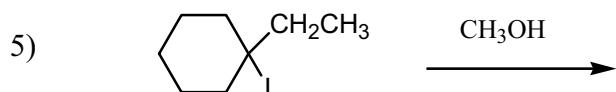
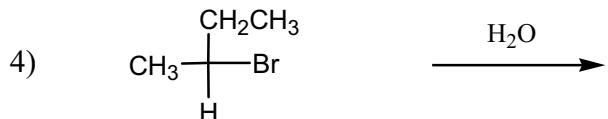
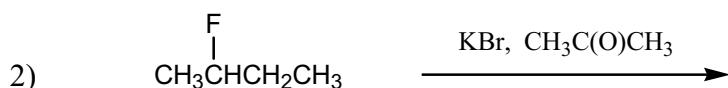
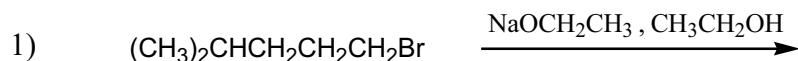


III 次の問題 1～3 に答えよ. 解答はそれぞれ所定の用紙に書け.

問題 1 次の 1) ~ 8) の反応の主生成物 (複数のこともある) をあげよ. また, それぞれの反応が, どのような反応機構で進行するかを述べよ. 反応が起こらないと思われる場合は, 「反応しない」と書け.



問題 2 次の問 1～3 に答えよ.

問 1 ピロールとアザンクロペンタン (ピロリジン) の構造式を描け.

問 2 ピロールとピロリジンでは, どちらがより酸性が強いか答えよ.

問 3 問 2 の理由を次の(a)～(e)から選べ.

- (a) ピロールの窒素はピロリジンの窒素よりも電気的に陽性である.
- (b) ピロールは Lewis 酸である.
- (c) ピロールは四つの電子をもっている.
- (d) ピロリジンはピロールよりも容易に窒素原子上の水素をプロトンとして放出しうる.
- (e) ピロールは芳香族である.

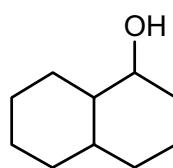
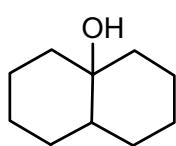
### III

問題3 次の1)～5)の変換を行いたい。最適と思われる方法を考え、使用する試薬や触媒などを答えよ。ただし、その方法が多段階を要する場合は、段階ごとに、生成物の構造式とともに答えよ。

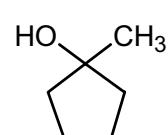
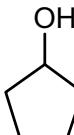
1)



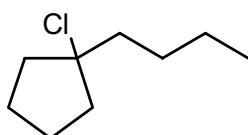
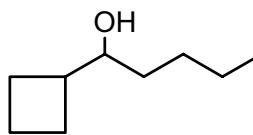
2)



3)



4)



5)

